

令和3年度学校評価アンケート(教師用)

◎ 各項目ごとの回答を、下記の【回答】から選んでマークシートの①～④にマークして下さい。①～④の基準は以下の通りです

【回答】 ①:大変そう思う ②:そう思う ③:あまりそうは思わない ④:そう思わない

大項目	小項目	マークシート 回答欄	アンケート項目	比率(%)			
				①	②	③	④
学校経営	魅力ある学校づくり	1	ICT機器を使用した授業について、関心を持ち、積極的に研鑽を積むことができた	20.0	53.7	23.2	3.2
		2	来年度入学生から導入されるタブレットを使用した授業について、研究・実践を行ってきた	9.5	38.9	45.3	6.3
		3	本校の特長を理解し、その魅力をさらに発展させる努力を行ってきた	20.0	66.3	13.7	0.0
		4	各科の特長を生かした授業や行事を企画、または積極的に協力することができた	30.5	53.7	15.8	0.0
	健全な心身の育成	5	生徒・職員とのコミュニケーションを積極的に行う事ができた	40.0	53.7	6.3	0.0
		6	機会をとらえて、生徒に対して、社会規範やマナーについて積極的に指導をおこなった	44.2	49.5	6.3	0.0
		7	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止にむけて、学校として可能な限り対策を講じることが出来た	36.8	52.6	10.5	0.0
	保護者との連携	8	家庭との連携を積極的に行い、生徒の生活指導や保護者が抱える不安、相談等に対応することができた	19.1	57.4	20.2	3.2
		9	長欠生徒や学校生活で不安がある生徒について、積極的に家庭訪問を行った	9.8	35.9	33.7	20.7
	地域連携	10	学校ホームページに記事を投稿するなど、学校の魅力を地域社会に発信することができた	11.6	42.1	31.6	14.7
		11	生徒が地域社会に貢献するような様々な活動を行えるための指導や環境づくりを行うことができた	9.5	44.2	42.1	4.2
学力向上	指導力の向上	12	わかりやすい授業を行うために、日頃から教材研究や研修会を企画する等、教師としての資質向上に向けて努力することができた	28.0	54.8	15.1	2.2
		13	生徒の個性や特性に応じた授業を行う事ができた	25.0	58.7	15.2	1.1
	基礎学力の定着	14	基礎学力の定着に向けて粘り強い指導を実践することができた	18.7	65.9	15.4	0.0
		15	生徒が家庭学習の習慣を身に付けるための指導や教材研究を行うことができた	9.8	34.8	48.9	6.5
		16	必要に応じて個別の学習指導や添削を行う事ができた	26.1	51.1	22.8	0.0
生徒指導	基本的な生活習慣の確立	17	生徒に対して率先して挨拶を行う事ができた	56.8	41.1	2.1	0.0
		18	生徒の個性や特性を尊重しながら、社会や学校のルールを遵守できる生徒の育成・指導を行う事ができた	25.3	67.4	7.4	0.0
	命を尊び、心身共に健康な人材の育成	19	交通ルールの遵守、交通モラルについて生徒に理解させる指導ができた	21.1	64.2	14.7	0.0
		20	生徒の人権に配慮しながら、生徒が内面に抱えている悩みや不安、相談や適切な助言ができた	18.1	62.8	19.1	0.0
		21	学校をあげて、いじめや自殺を未然に防止する為の体制づくりや教育活動が行われている	21.1	63.2	15.8	0.0
	自主的に行動できる意欲ある生徒の育成	22	地域や他者への奉仕の心を育む教育実践ができた	13.7	64.2	22.1	0.0
		23	校内の美化に積極的に取り組み、施設・設備を大切に扱う心を育てる指導ができた	32.6	56.8	10.5	0.0
進路指導	進路に関する意識の向上	24	LHRや総合的な学習の時間を活用して生徒の進路意識の向上を図る指導ができた	17.4	62.0	17.4	3.3
	進路情報の提供	25	進路指導部、学年、教員間で進路に関する情報共有が十分行われていた	25.3	55.8	16.8	2.1
	進路相談の充実と環境整備	26	生徒・保護者からの進路相談に対して十分に対応することができた	30.9	55.3	10.6	3.2
特別活動	学校行事の充実	27	新型コロナウイルス感染症予防に努めながら、生徒の実態に即した様々な行事等を企画・実行、または、そうした取り組みに対して積極的に協力することができた	31.6	56.8	10.5	1.1
	クラブ活動の充実	28	感染拡大予防に留意しながら部活動指導を行うことができた	25.5	57.4	11.7	5.3
		29	部活動のみならず、学業や学校生活との両立を意図する指導を行うことができた	17.0	70.2	9.6	3.2
	生徒会活動の充実	30	生徒会として各種ボランティア活動に積極的に参加する事ができた	7.6	42.4	41.3	8.7
		31	生徒会が活発に活動した	31.6	48.4	18.9	1.1
安全管理	健康教育の推進	32	生徒自らが、新型コロナウイルス感染症感染予防に努め、自身の健康増進に留意し、健康的な生活を営む指導ができた	10.5	61.1	27.4	1.1
	教育環境の整備	33	学校の教育環境は、生徒の事故や怪我の防止、疾病の予防などの面で十分である	15.1	63.4	19.4	2.2
		34	学校の教育環境は、新型コロナウイルス感染症感染予防の観点から十分なレベルである	8.6	58.1	32.3	1.1
	教育相談	35	面談などを通じて、生徒の実態把握に取組むことができた	18.3	64.5	16.1	1.1
		36	保健室やスクールカウンセラーと連携し、生徒の悩みや相談に適切に対応する事ができた	26.9	54.8	16.1	2.2
37		新型コロナウイルス感染症感染予防等について、生徒・職員に十分な情報提供や相談が行われた	24.7	51.6	20.4	3.2	